

3. 道路網整備計画

(1) 目的と方向性

本構想の目的である「産業構造の複軸化」、「エネルギーの多元化」における**新たなモノ・エネルギーのサプライチェーンの構築の実現を加速化・支援する道路網を形成することを目的とします。**

これに向けては、周辺地域のみならず、近畿圏・北陸圏・中部圏といった広域的交通ネットワークを強化していく必要があることから、より一層の信頼性・確実性・速達性の向上を図る上で、次のことを方向性としてします。

① 北陸圏と近畿圏・中部圏等との物流・人流の活性化・円滑化

本市を中心とする近畿・北陸・中部圏広域交通ネットワークの物流コストの低減等による物流・人流の活性化・円滑化

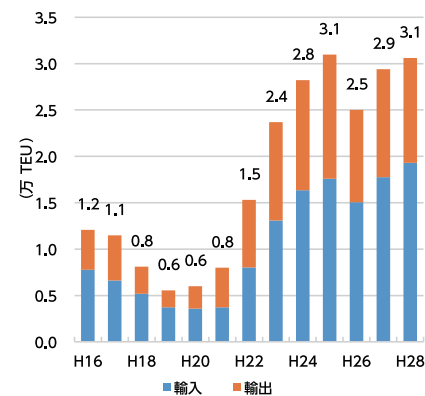
② 敦賀港における対岸諸国との貿易拡大への支援

敦賀港鞠山南地区の拡張工事による輸送能力の増大に伴う近畿圏等との海陸物流機能の強化

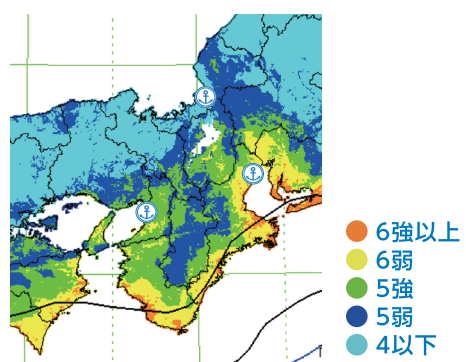
③ 港湾リダンダンシーの強化

南海トラフ大地震等の大規模災害時における、大阪・神戸・名古屋港の代替港となる敦賀港へのアクセス性改善による港湾リダンダンシーの強化

【敦賀港におけるコンテナ貨物の輸出入量の推移】



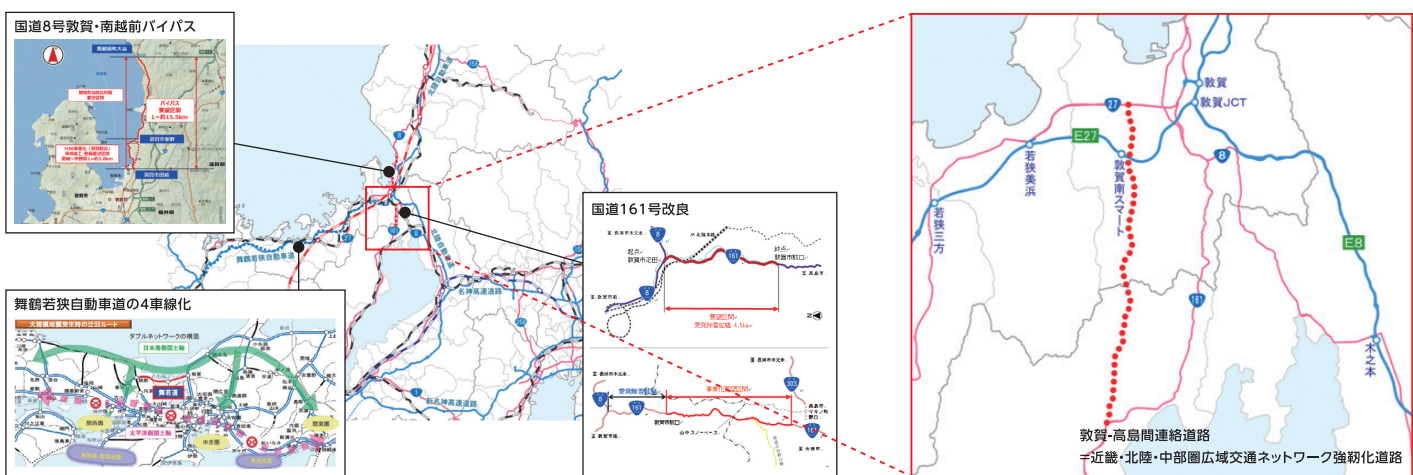
【東南海、南海地震の震度予測】



(2) 現状と推進方針等

広域交通ネットワークの強化に向け、国道8号敦賀・南越前バイパスをはじめ、各種の広域幹線道路の充実化に取り組んでいますが、国道161号は数多くの線形不良箇所が存在し、異常気象時通行止め区間の指定から信頼性・走行性・速達性が乏しい幹線道路であるという課題があります。

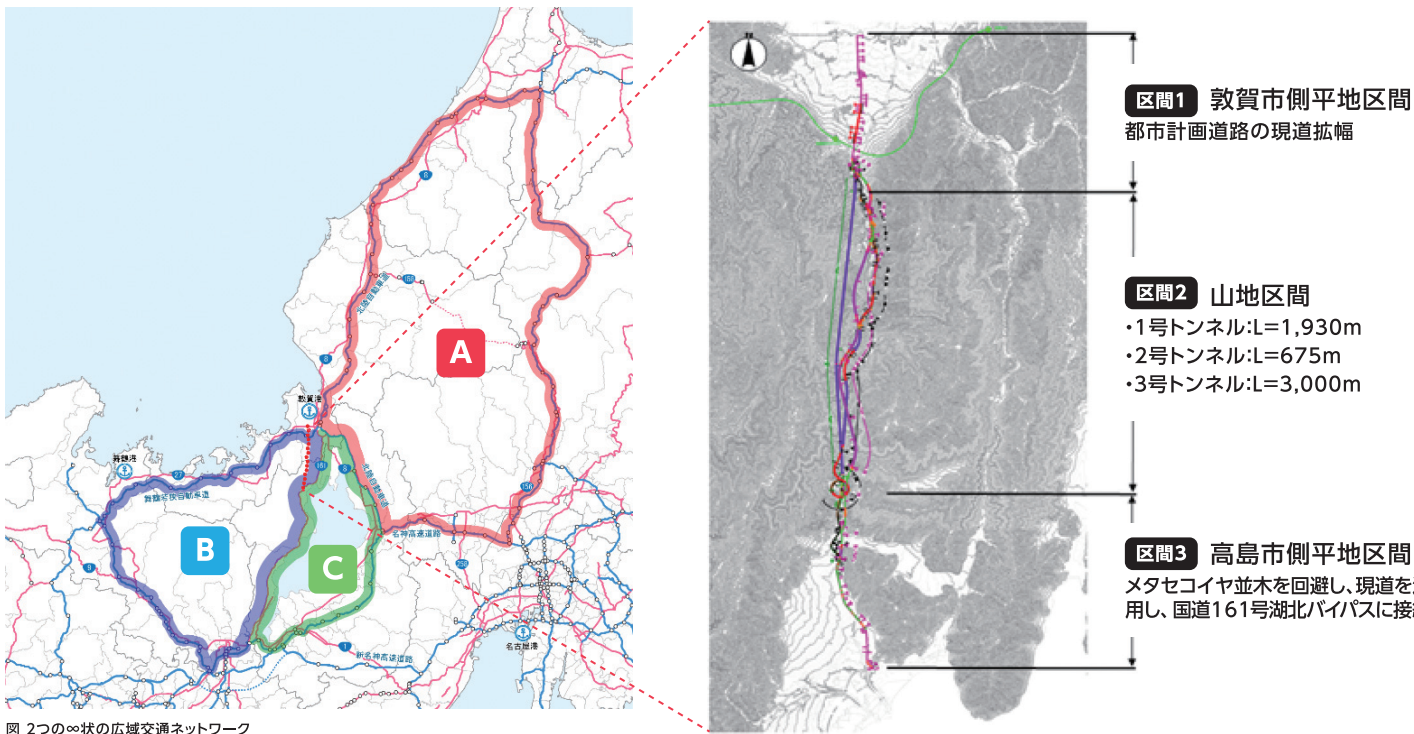
そのため、国道161号のうち敦賀～高島間の未整備区間を**敦賀～高島間連絡道路**とし、**近畿・北陸・中部圏の広域交通ネットワークの強靱化道路と位置付け**、既に取り組を進めている国道161号改良等の進捗状況を勘案し、関係機関との連携の中で、実現を目指します。



(3) 敦賀～高島間連絡道路による広域交通ネットワークの強靱化

国道8号敦賀・南越前バイパスや国道161号改良、そして舞鶴若狭自動車道の4車線化の事業の進捗等を踏まえた敦賀～高島間連絡道路の整備を目指します。

これによって、本市を中心点とし、敦賀～高島間のみならず近畿・北陸・中部圏を包含した広域的な人流・物流・防災の2つの∞状の交通ネットワークの形成と強靱化の実現を目指します。



区分	概要
近畿・北陸・中部圏 広域交通ネットワーク A + B	敦賀～高島間連絡道路の結節により、本市を中心に、福井・金沢(北陸圏)及び京都・大阪・兵庫(近畿圏)並びに名古屋(中部圏)のネットワークの強靱化を実現
近畿・北陸圏及び琵琶湖循環 広域交通ネットワーク A + C	敦賀～高島間連絡道路の結節により、本市を中心に、福井・金沢(北陸圏)及び京都・大阪・兵庫(近畿圏)並びに琵琶湖循環のネットワークの強靱化を実現

敦賀～高島間連絡道路による広域交通ネットワークの強靱化の効果として、広域的な時間短縮効果を次のとおり見込みます。

【敦賀～高島間連絡道路の整備による効果】

◎ 金沢⇄大阪

区分	ルート	ルート概要	所要時間
最速経路	北陸道利用	北陸道及び名神高速を利用するルートであり、琵琶湖の湖東地域を迂回	271分
参考経路	東海北陸道利用	東海北陸道、名神高速を利用するルート	313分
比較経路	一般道(現道)利用	金沢から敦賀まで北陸道を利用 敦賀から大阪まで国道161号(現道)を利用するルート	294分
対象経路	敦賀-高島利用	金沢から敦賀まで北陸道を利用 敦賀から大阪まで敦賀～高島間連絡道路を経由し、国道161号(現道)を利用するルート	284分
時間短縮効果(比較経路と対象経路の差)			10分

◎ 福井⇄大阪

区分	ルート	ルート概要	所要時間
最速経路	北陸道利用	北陸道及び名神高速を利用するルート	180分
比較経路	一般道(現道)利用	福井から敦賀まで北陸道を利用 敦賀から大阪まで国道161号(現道)を利用するルート	203分
対象経路	敦賀-高島利用	福井から敦賀まで北陸道を利用 敦賀から大阪まで敦賀～高島間連絡道路を経由し、国道161号(現道)を利用するルート	193分
時間短縮効果(比較経路と対象経路の差)			10分

◎ 北近畿(豊岡)⇄愛知(名古屋)

区分	ルート	ルート概要	所要時間
最速経路	北陸道利用	舞若道、北陸道及び名神高速を利用するルート	258分
比較経路	一般道(現道)利用	豊岡から敦賀まで舞若道を利用 敦賀から名古屋まで国道8号(現道)を経由し、名神高速を利用するルート	281分
対象経路	敦賀-高島利用	豊岡から敦賀まで北陸道を利用 敦賀から名古屋まで敦賀～高島間連絡道路及び国道8号・303号を経由し、名神高速を利用するルート	279分
時間短縮効果(比較経路と対象経路の差)			2分